

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の次期中長期目標の項目についての新旧比較表

| 中長期目標(第3期)   | 中期目標(第2期)   |
|--|---|
| I. 政策体系における法人の位置付け及び役割   | 前文  |
| II. 中長期目標の期間   | I. 中期目標の期間  |
| III. 安全を最優先とした業務運営に関する事項<br>1. 安全確保に関する事項<br>2. 核セキュリティ等に関する事項   | II. 国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項<br>1. 安全を最優先とした業務運営体制の構築<br>(1) 安全確保及び核物質等の適切な管理の徹底に関する事項<br>(2) 内部統制・ガバナンスの強化  |
| IV. 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項<br>1. 東京電力福島第一原子力発電所事故の対処に係る研究開発<br>(1) 廃止措置等に向けた研究開発<br>(2) 環境回復に係る研究開発<br>(3) 研究開発基盤の構築   | 2. 福島第一原子力発電所事故の対処に係る研究開発   |
| 2. 原子力安全規制行政等への技術的支援及びそのための安全研究<br>(1) 原子力安全規制行政への技術的支援及びそのための安全研究<br>(2) 原子力防災等に対する技術的支援  | 3. エネルギーの安定供給と地球温暖化対策への貢献を目指した原子力システムの大型プロジェクト研究開発<br>(1) 高速増殖炉/高速炉サイクル技術に関する研究開発<br>(2) 高レベル放射性廃棄物の処分技術に関する研究開発等<br>(3) 核融合エネルギーを取り出す技術システムの研究開発   |
| 3. 原子力の安全性向上のための研究開発等及び核不拡散・核セキュリティに資する活動<br>(1) 原子力の安全性向上のための研究開発等<br>(2) 核不拡散・核セキュリティに資する活動  | 4. 量子ビームによる科学技術の競争力向上と産業利用に貢献する研究開発<br>(1) 多様な量子ビーム施設・設備の整備とビーム技術の研究開発<br>(2) 量子ビームを応用した先端的な研究開発  |
| 4. 原子力の基礎基盤研究と人材育成<br>(1) 原子力を支える基礎基盤研究及び先端原子力科学研究の推進<br>(2) 高温ガス炉とこれによる熱利用技術の研究開発<br>(3) 量子ビーム応用研究<br>(4) 特定先端大型研究施設(J-PARC)の共用の促進<br>(5) 原子力人材の育成と供用施設の利用促進                    | 5. エネルギー利用に係る技術の高度化と共通的科学技術基盤の形成<br>6. 原子力の研究、開発及び利用の安全の確保と核不拡散に関する政策に貢献するための活動<br>(1) 安全研究とその成果の活用による原子力安全規制行政に対する技術的支援<br>(2) 原子力防災等に対する技術的支援<br>(3) 核不拡散政策に関する支援活動<br>(4) 原子力安全規制等に対する技術的支援の業務の実効性、中立性及び透明性の確保 |
| 5. 高速炉の研究開発<br>(1) 「もんじゅ」の研究開発<br>(2) 高速炉の実証技術の確立に向けた研究開発と研究開発の成果の最大化を目指した国際的な戦略立案   | II. 9(4)より<br>II. 9(3)より<br>II. 9(5)より  |
| 6. 核燃料サイクルに係る再処理、燃料製造及び放射性廃棄物の処理処分に関する研究開発等<br>(1) 使用済燃料の再処理、燃料製造に関する技術開発<br>(2) 放射性廃棄物の減容化・有害度低減の研究開発<br>(3) 高レベル放射性廃棄物の処分技術等に関する研究開発<br>(4) 原子力施設の廃止措置及び放射性廃棄物の処理処分の計画的遂行と技術開発 | 7. 自らの原子力施設の廃止措置及び放射性廃棄物の処理処分に係る技術開発  |
| 7. 核融合研究開発<br>(1) ITER計画の推進<br>(2) 幅広いアプローチ活動を活用して進める先進プラズマ研究開発<br>(3) 幅広いアプローチ活動等による核融合理工学研究開発  | 8. 放射性廃棄物の埋設処分<br>V. 2より  |

